

第34期 決算公告

奈良市橋本町16
南都コンサルティング株式会社
代表取締役社長 菅原 雄一

貸借対照表

(2024年 3月31日現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金および預金	217,658,317	未払金	5,561,162
売掛金	6,989,400	未払賞与	5,264,336
貯蔵品	3,376	未払費用	1,615,274
仮払法人税等	815,800	未払消費税	3,391,537
		未払法人税等	5,176,000
		預り金	1,285,981
		前受金	600,000
流動資産合計	225,466,893	流動負債合計	22,894,290
		負債合計	22,894,290
【固定資産】		純資産の部	
(有形固定資産)		科目	金額
器具備品	0	【株主資本】	
有形固定資産合計	0	資本金	100,000,000
(投資その他の資産)		【資本剰余金】	
差入保証金	101,000	資本準備金	84,323,825
投資その他の資産合計	101,000	資本剰余金合計	84,323,825
固定資産合計	101,000	【利益剰余金】	
		(その他利益剰余金)	18,349,778
		繰越利益剰余金	18,349,778
		利益剰余金合計	18,349,778
		株主資本合計	202,673,603
		純資産合計	202,673,603
資産合計	225,567,893	負債純資産合計	225,567,893

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上する。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(4) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

建物、構築物、機械設備は定額法を採用する。

什器は定率法を採用する。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

無形固定資産は、定額法により償却する。なお、自社利用のソフトウェアについては、当社で定める利用可能期間（5年）に基づいて償却する。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

	当期首株式数	当期末株式数	摘要
発行済み株式			
普通株式	1,400	1,432	募集株式の発行 32株（※）
合計	1,400	1,432	

(※) 割当先： 南都マネジメントサービス株式会社（既存株主）
払込金額： 1株につき 金1,000万円
増加する資本金の額： 1株につき 金500万円
増加する資本準備金の額：1株につき 金500万円

第34期 当期純利益 18,349千円